



# 一押し 無線モジュール・ コーナ

買ってきて  
すぐに使える！

ここでは(pp.66～124)、手間をかけずにワイヤレスで接続できる一押しモジュールを紹介します。

## こんなモジュールを紹介します！

### ① 電波法を気にせず使える

すでにモジュール・メーカーが認定作業をしてきているため、新たに装置で認定試験を実施する必要がないモジュールを紹介します(微弱無線用を除く)。

無線通信を行う機器はすべて、発する電波が他の電子機器に悪影響を与えないことを証明するために、総務省が定める電波法に適合しているか、試験をして認定を受ける必要があります。

### ② 評価基板が充実している

パソコンと簡単に接続してすぐに動作を確認できる

よう、評価基板があるモジュールを中心に紹介します。

### ③ メジャーな規格に準拠している

無線機器や使える周波数や規格には、さまざまなものがあります。主要な規格(無線LAN、Bluetooth、ZigBee、微弱無線)それぞれに最低1個のモジュールを紹介します。

### ④ 入手しやすい

全てのモジュールが数個単位で入手できます。

## こんな規格に準拠しています

### ● ZigBee…XBee, ZIG-100B

ZigBeeは近距離通信に特化しているため、出力電力を抑えることで消費電力を低減して安価に無線通信を行える規格として注目されています。規格の中には中継機能もあり、数珠つなぎにして通信距離を延ばせます。

欠点は、国内で使える周波数が2.4 GHz帯のみ(海外では800 MHz帯なども使用可能)なため、無線LANの影響を受け、通信距離が短くなる可能性があることです。

### ● 無線LAN(IEEE802.11a/b/g)…KCB-3WL

無線LANは、一般の家庭の中で一番ポピュラーな通信規格です。ルータや家庭用のアクセス・ポイントを

購入し、パソコンやゲーム機が内蔵している無線LANの機能を利用してデータ通信を楽しめます。

駅やファスト・フード店で無線LANが使える所もあり、高速なデータ通信ができる無線規格ということで、身近なものになっているようです。

### ● Bluetooth…ZEAL-C02

Bluetoothは、パソコン用の無線マウスや携帯用のハンズ・フリー機器など近距離向けの無線通信方式としてよく利用されている規格です。

周波数を一定時間ごとに変えて通信するなど、秘匿性に優れており、混信も少ないことから誤作動を起こす可能性の低い無線規格です。 (岡村 武夫)